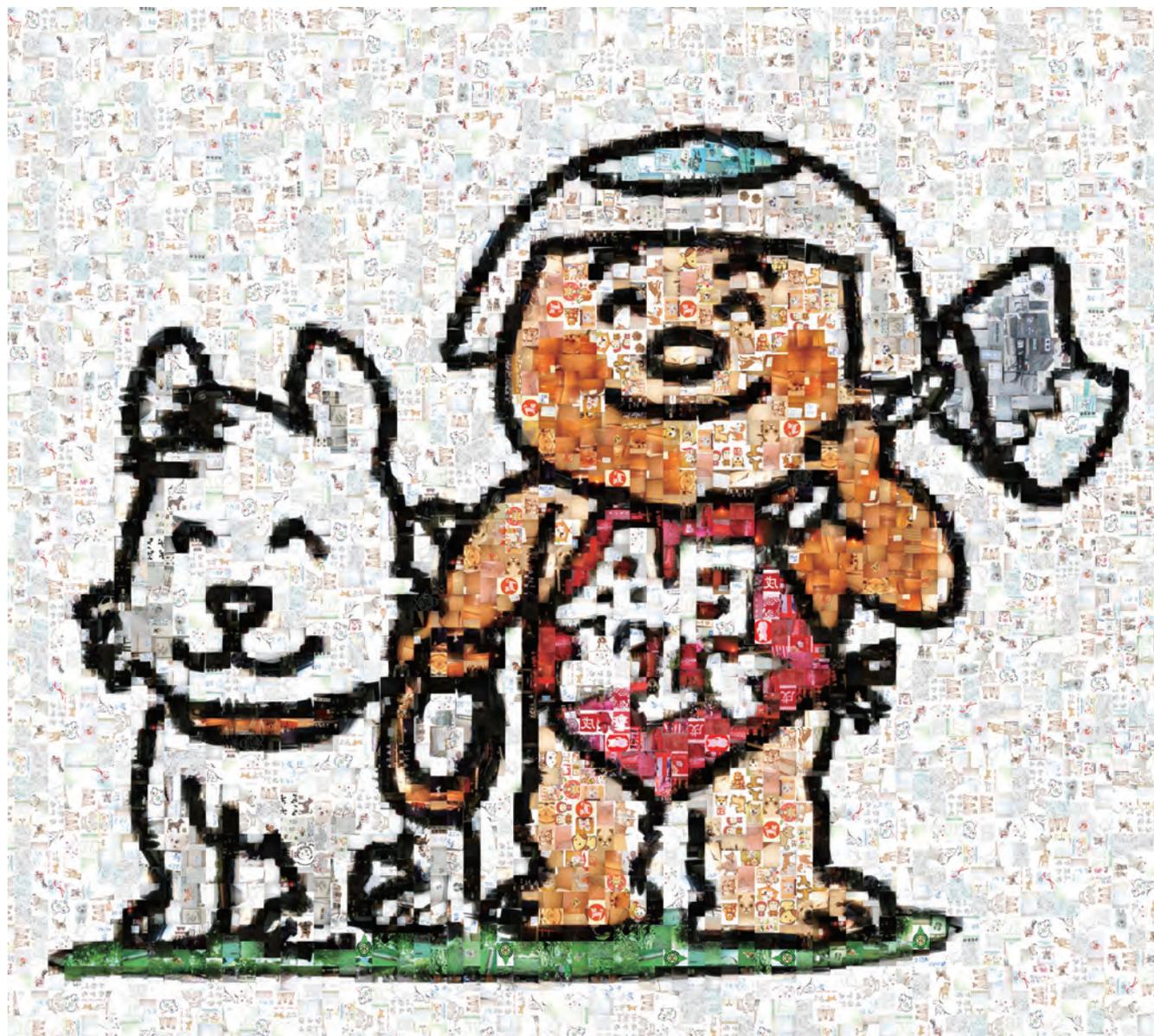




発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター 編集／広報委員会



原画：福田 武 会員 モザイクアート作：折居 弘昭 会員

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号
 電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272
 ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数	男性	女性	合計
(平成29年12月25日現在)	802人	297人	1,099人



新年のご挨拶

会長 光富 宏規

あけましておめでとございます。会員の皆様方には、ご家族の皆様と健やかな新年をお迎えのごこと、心からお喜び申し上げます。

平素は、シルバー人材センター事業に対しまして格別のご理解、ご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当センターは昨年4月にスタートしました「第三次中期計画」を大きな柱にしまして、その実現に努めてまいりました。

本年は、適正就業を順守し、就業機会の拡大を図るため、シルバー派遣事業、生活支援サービス等の担い手として、積極的に取り組んでまいります。

私どもシルバー人材センターは、お客様あつての事業です。地域のお役に立つ仕事に誠実に就業し、信頼を得ることがセンターの発展と存続の本源であります。

本年は、地域社会の様々なニーズに応え、市民の皆様から必要とされるセンターになることを目指してまいります。ご理解、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

結びにあたり、本年が皆様にとりまして、ご健勝で希望に満ちた幸多い年でありますよう、心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

昭島市長 白井 伸介

新年明けましておめでとございます。

平成30年を迎えまして、すがすがしいお正月をお迎えのこととお喜ひ申し上げます。日頃より、市政に対しまして特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、今年の干支は11番目の「戊」であり、この「戊」が意味する特徴としては、勤勉で努力家といふことです。

私が市長に就任してから一年が経ちましたが、今後も「飛耳長目」をモットーに現場主義を貫き、将来都市像である「元氣都市あきしま」の実現に向け、まことに勤



年頭のあいさつ

副会長 糟谷 修子

新年おめでとございます。

会員の皆様にとりまして、この一年が健康で実り多き年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

平成29年度も4分の3が過ぎましたが、事業実績は順調に伸びております。これは会員一人一人の誠実な就業と市民の皆様、そして企業・行政のご支援によるものと、心より感謝申し上げます。

昨年4月よりスタートした生活支援サービスも、予想以上の受注があり、皆で頑張っています。企業の清掃や派遣事業も徐々に伸びており、もっともっと女性会員を増やさなければならぬところと。会員の皆様に会員増強にご協力いただき、市民の皆様のご期待に応えなければと思っております。

会員の皆様、どうぞよろしくご協力、ご指導お願ひ申し上げます。新年のご挨拶といたします。



着実に前進する年

常務理事 奥村 礼二郎

新年明けましておめでとございます。

第三次中期計画・生活支援サービス・シルバー派遣事業が2年目に突入致します。

確実的一步、一歩前進する為に、各種研修会や講習会を開催し、技能向上に努め、時代の変化に対応しながら、事業拡大に主力で取り組んでまいります。

今年も「就業開拓カード」を積極的に活用しながら「会員増強」にも努めてまいります。対象の会員の皆様にも名刺代わりに種まきをお願ひ致します。

健康で長生きを楽しみ「生涯現役」を目指し活動したいものです。今ある仕事に感謝しながら、市民の皆様から信頼されるシルバー人材センターとして取り組む所存でございます。

皆様のご理解とご協力を賜りますようお願ひ申し上げます。

勉に堅実に、市民の皆様とともに、より良い昭島のまちづくりに邁進していきたい決意であります。

皆様方におかれましては、ご健康に留意していただきながら、これまでの豊富で貴重な経験を生かし、「自主・自立」、「共働・共助」のシルバー人材センター事業の理念のもと事業発展に励まれ、ともに支え合う地域社会の形成に今後も参画していただきたいとお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人昭島市シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様、ご家族の皆様のご健康、ご活躍を心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

昭島市議会議長 木崎 親一

平成30年の年頭に当たりまして、昭島市シルバー人材センターの皆様方に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和50年に都内で2番目の高齢者事業団として設立されて以来、ご高齢の方々の社会参加と地域社会の活性化に多大なるお力添えを賜わっておりますことに、心より敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます次第でございます。

さて、少子高齢社会、人口減少時代を迎えた我国において、ご高齢の方々の働くことを通じての生きがいづくりや、豊富な知識や経験、優れた技能や能力を地域で存分に活かしていただくための「場」を提供する貴センターの役割は、今後益々重要となっております。

昭島市議会といたしましても、皆様方と共に手を携え、ご高齢の方々の働く機会の確保と福祉の増進のため、なお一層の努力をいたしてまいります。

結びに、昭島市シルバー人材センターの益々の発展、並びに、会員の皆様方、そしてご家族の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、市議会を代表いたしましての新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

総務部会長 奥山 毅

新年おめでとうございます。

会員の皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃、当センターの事業活動に貢献して頂いている地域班長の方々に敬意を表すべく、表彰規程に沿って条件該当者に対して、毎年表彰できるように昨年度から制度化して実施してきました。それに加えて、今年度はもう少し表彰の主旨の範囲を広げた見地から、長年にわたって当センターに貢献していただいた会員を表彰できるように、理事会に提案して承認を頂けるように検討してきました。

結びに、戊戌年が、皆様にとって良き年でありますよう衷心よりお祈り申し上げます。



今ある仕事を「大切」に

事業部会長 長澤 邦雄

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には日頃から事業協力、地域貢献、社会奉仕活動にご尽力いただきありがとうございます。

皆様には「共働・共助」の理念にて仕事をしていただいています。なによりも大切な事は今ある仕事にてお客様の信頼・信用を得て喜ばれる事かと思えます。

その為には各人が、自分以外はお客様であり感謝、素直、反省、謙虚、奉仕の精神が大切かと思えます。

昨年4月に開始しましたシルバー派遣事業や生活支援サービス等にも積極的に取り組んでまいります。ご支援、ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

理事会だより

10月定例理事会（10月30日）

議決事項

- ・会員の承認について、男性15名、女性6名、計21名の入会が承認されました。
- ・就業基準に基づく再契約について、17件、延36名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・会長、副会長及び常務理事の職務執行について、報告がありました。
- ・昭島シルバーふれあい祭り、同時開催の会員作品展展示会の両実行委員会より、当センターのPR活動と会員相互の親交を深められたことの報告がありました。また、昭島シルバーふれあい祭りの総入場者数が過去最高の600名を記録した、との報告がありました。
- ・10月は「全体会議」が3地区で、「地域班長会議」が2地区で開催され、それぞれ親睦を図るための工夫を凝らした内容の報告がありました。

11月定例理事会（11月27日）

議決事項

- ・会員の承認について、男性9名、女性7名、計16名の入会が承認されました。
- ・就業基準の第7条を改正することが承認されました。学校施設管理及び自転

車等施設管理に就業する会員の年齢制限による就業の終了期日について、「年齢に達した月の末日」としていたものを「年齢に達した日の属する年度の末日」に改正されました。

・就業基準に基づく再契約について、226件、延1,019名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・総務部会より、会員表彰について、入会后20年以上の会員を対象とする制度の提案がありました。
- ・事業部会より、研修会等の参加実績と今後の予定の発表がありました。また、ボランティア活動（将棋指し、昔遊び）実施の報告がありました。
- ・広報委員会より、「第49回昭島市産業まつり」において、シルバー人材センターのPR活動状況の報告がありました。

年度会費のお知らせ

平成29年度の会費の有効期限は平成30年3月31日までです。

4月1日になりますと、平成30年度の会費等（2,800円）が発生します。退会をお考えの方は3月31日までに事務局へ退会届の提出をお願いいたします。

接遇研修を就業に活かそう

11月21～22日の2日間に「接遇研修」が行われました。今回は民間企業で接客を必要とする仕事に携わる方を対象とした研修でした。

講師（合同会社アップグロス 宮澤氏）を招き「接遇の基本」から始まり「コミュニケーションの誤解が引き起こす苦情と対策」を中心に、幅の広い研修を受けることができました。

特に、身近な失敗談、お客様からの苦情、思わぬことからの誤解など、数々の話で就業の責任の重さを実感します。

この研修に多数の会員が参加することである人材育成と仕事依頼の増加に期待しましょう。



グループに分かれ接客の問題点等を発表する会員

安全管理委員会からのお知らせ

平成29年度交通安全講習会

11月13日、当センター1階会議室にて、平成29年度交通安全講習会が開催され、37名の会員が参加しました。戸田安全管理委員長の司会、光富会長のあいさつがあり、開始されました。

昭島警察署の井戸川氏より「自転車の安全な乗り方について」の講習がありました。市内での自転車事故が依然減らず、特に高齢者の比率が高くなっている。その主な原因は、「安全のための三大原則」である「安全確認する」、「信号無視はしない」、「一時停止を守る」ことを怠っていることによるもの、との話がありました。

年齢と共に、いかに判断力と反射神経が衰えているか？ゲームにより再確認することに。後出しじゃんけんゲームや「たまし絵」などで多



くの参加者が自覚しました。

次に、自転車シミュレーターによる実技が行われました。参加者全員が1人5分程度、体験しました。設定された道路状況の動画をみながら、自転車の操作を行います。慣れない機具のせいから、普段通りに操作できない参加者も。あちこちから、歩行者やガードレール等にぶつかり、笑い声があがっていました。しかし、現実には1回の事故が悲劇となってしまう。

今回の講習会で、頭では分かっているも、体に伝わるまでの反応時間がかかる年齢になっていることがわかりました。会員の皆さま、自転車の乗り方や整備について、改めて確認をお願いいたします。

自転車利用時の賠償保険について

当センター会員の皆さんは、「シルバー人材センター団体傷害保険」および「シルバー人材センター賠償責任保険」に加入しています。その賠償でも対象にならない事故がいくつかあります。

その一つが、就業途上の「賠償事故」です。例えば、自転車で就業先に向かう途中、歩行者に誤ってぶつかってしまい、ケガを

させたり、物を壊してしまった場合、賠償を求められることがあります。このような賠償事故はシルバー保険の対象になりません。対応するには、会員（個人事業主）として、ご自身での保険加入が必要になります。

自転車保険にはさまざまなものがあります。最も有名なものが、自転車の整備・点検（有料）をすることで自転車保険に加入できる「TSマーク」です。ぜひ自転車の安全な利用のために、自転車屋で整備・点検をして、自転車保険にも加入しましょう。

また、火災保険および傷害保険に加入されている方や、自動車を所有して、自動車保険に加入している方は、自転車特約等について、保険会社に確認してみてください。

ニュースでもよく取り上げられています。が、最近重大な自転車事故が多く起こっています。ご自身の生活を守るためにも、保険に加入しましょう。



TSマーク

就業体験記①

見守りながら
園児から学ぶ日々です

朝日町 中島 貞子

私は9月から中神保育園で保育補助の仕事をしています。初めての派遣契約に少々緊張しました。



6名のシフト制で私は16時から18時までです。内容は2才園児と一緒に遊びながら見守りをします。

皆たえず遊びの達人。時にはおもちゃの激しい取りっこもしますが、保育士さんのさすがの対応に感心しきりです。

今は私にも「せんせい、どうするの」「えをかいて」「だっこ」と、逆に子どもたちに遊ばれ、仕事の日は孫の様な可愛い子達に会えるのが楽しみになりました。

就業体験記②

年1回の就業

中神町 伊藤 久子

平成9年6月に入会し、会員として長い歲月が過ぎました。以前は、広報配布を行っていましたが、現在は東京都シルバーパス更新業務(毎年9月)の就業のみを行っています。年に1回12日ほどの就業ですが、毎年この仕事を楽しみに、日々過ごしています。



就業にあたり会員同士、センターの理念である「自主・自立」「共働・共助」を胸に、一日一日心の交流を大切に大勢のお客様に笑顔で「ありがとう」と感謝され、充実した就業を心掛け、継続してまいりました。

今後も「生涯現役」を目標に健康に留意し、生きがいを持ち、明るく心豊かにを、日々心掛け、歩んでいきたいと思っております。

「第49回昭島市産業まつり」
に参加しました

29年11月11、12日、両日とも

晴天に恵まれ、昭島市シルバー人材センターのブースは大勢の市民の方々に訪れていただきました。PR用配布物のマスクは全てなくなり、パンフレットも残り少しかったです。また、手芸グループの会員が作成した販売用の小物類も無くなるほどでした。



パトロールボランティア
活動報告 共成小学校編

郷地町 原島 信明

本校での活動者は女性5名、男性7名の計12名です。

チームパトロールでは正門と北門の2ヶ所で子ども達を見守っています。たまに子ども達とジャンケンをし、勝った負けたと楽しく過ごすごとで、パトロールに行くはげみにもなっています。

個人パトロールでは、子ども達の安全を見守りつつ仕事に向かいます。

私のパトロールボランティアは約10年になりますが、今まで何事もなく過ごせたことに、皆様に感謝するところ、これからは継続して行きたいと思いたいと思います。





ちよつといい話

二世会員が活動中!

東町 栗原 博

現在、私は青パト運行業務に就業しています。まさか、私もシルバー人材センターにお世話になるとは思っていませんでした。

実は、私の父も、昭和61年から14年間程ですが在籍していま

た。当時は、まだ仕事の種類も、数も、多くなく、個人宅や公園の除草をしていたそうです。



左:栗原会員 右:お父様

かえはれ! シルバー



「就業相談の日」 毎月第1火曜日 9:30~11:30 センター事務所 2階 ※担当理事が相談をお受けします

小学生との将棋指し

郷地町 藤尾 敦

共成小学校へ昔遊びボランテアで将棋を教えに3人で行きまし

た。校長先生の案内で教室に入りますと、子ども達が迎えてくれて、「よろしくお願ひします」と挨拶

父は、10月で93歳になりました。まだまだ健在です。多少の看護は

要りますが、自力で散歩もします。当時のことを聞くと、記憶の糸を辿って懐かしそうに話してくれ、その日の団欒に「役買ってもらいました。『会報いずみ』が配られてくるのを、今から楽しみにしています。」

二代に亘りお世話になったことに、何かの強い縁を感じています。

されました。

駒の動かし方、守り方等の基本を教えますと、子ども達は真剣に取り組んでくれました。終わりに「今日はありがとうございました。終わりに「今日はありがとうございました。ありがとうございました。」の言葉頂きました。



編集後記

◎昨年は病気でしまい、入院もしました。病床で思ったことは、当たり前...健康が一番ということとでした。新しい年は、医者いらず、薬いらずで過ごす決意です。

岡 裕美

◎見たい、聞きたい、知りたい等々...皆さんの欲求に応えられているか? 会員相互の話題作りの、お役に立っているか? 自問自答しながら、毎号向き合っています。

◎昨年からの編集の仕事に携わらせて頂いております。すべてが初めてなので、先輩の真似をして動いています。これからも勉強していきます。

栗原 輝雄

◎干支の「戌」は犬の中でも賢い良犬「真面目、勤勉で努力家」を指すそうです。「いずみ」も地道な創意工夫を、会員の皆様と重ねていければ...

藤橋 忠悟

◎新年の抱負は「健康維持、散歩、体操」。「犬も歩けば棒にあたる」「老人歩けば段差にあたる」今年も健康に気をつけよう。

折居 弘昭

◎広報紙作りを通して、人との出会い、人と人とのつながりは素晴らしいと感じ、まだまだ初心者マークですが皆様に助けられながら取り組んでいきます。

平井 由子

山本 晴子



産業まつりでマスク等を配ってPR



自転車シミュレーターを体験する会員



学童クラブでサンタクロース役のボランティアをする会員



東京都職員からパトロールボランティアについて取材を受けました

ぜひホームページをご覧ください

センター活動の予定表（2月～4月）や就業案内が更新されています。
会員の皆様、当センターのホームページ内「会員のページ」をどうぞご覧ください。

新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するようにお伝えください。

29年度安全就業標語 テーマ：準備体操

体操は 心と体の 橋渡し